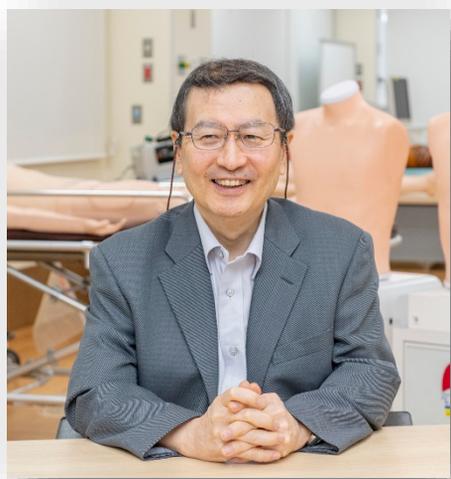


# 10年後、15年後の キャリアパスを見出せる研修が 京大病院にある



総合臨床教育・研修センター 研修副部長 伊藤 和史

初期研修の2年間は、その後の専門医研修や研究を含めた様々なキャリアの通過点です。その2年をいかに過ごすかで、その後の医師としての基本的な姿勢や方向がかなり決まってきます。

京都大学病院研修プログラムは、優れた指導者や研究者が身近に豊富にいることもさることながら、大学ならではの多種多様な研修の機会を提供しています。出身大学には全くこだわりません。現在も半数以上は他大学出身者です。

ここ数年で卒前の医学部教育や卒後の専門医制度が大きく変化しており、初期臨床研修も、2020年度からプログラムや評価システムなどが改訂されています。そのなかで、多くの人材が京大病院群での初期研修を経て、その後のプロフェッショナルとしてのさらなる研鑽や活躍に繋げていっていることを嬉しく思います。